

お知らせ

WHO の ICD11 担当官の来日にあわせ、2017 年 9 月 1 日 2 日に厚生労働省において、日本 WHO 国際統計分類協力センターが主催する ICD-11 国内適用検討会議が行われました。

ICD11 では構造的変更が予定されており、ICD10 では精神疾患(F コード)、神経疾患(G コード)にわかれていた睡眠障害が、独立した章(第 7 章)として取り上げられます。

日本の疾病、傷害、死因の統計分類は統計法により ICD に基づくことが定められており、ICD11 導入後は保険病名が新疾病分類に基づくものに変更されます。

ICSD3 と一定程度の整合性を持った形で使いやすい診断分類ができるよう、日本睡眠学会として協力していきます。

なお ICD-11 の最新案は下記で参照することができます。

<http://apps.who.int/classifications/icd11/browse/l-m/en>

2017 年 9 月 7 日

用語委員会 委員長 角谷 寛, 診断分類委員会 委員長 本多 真